

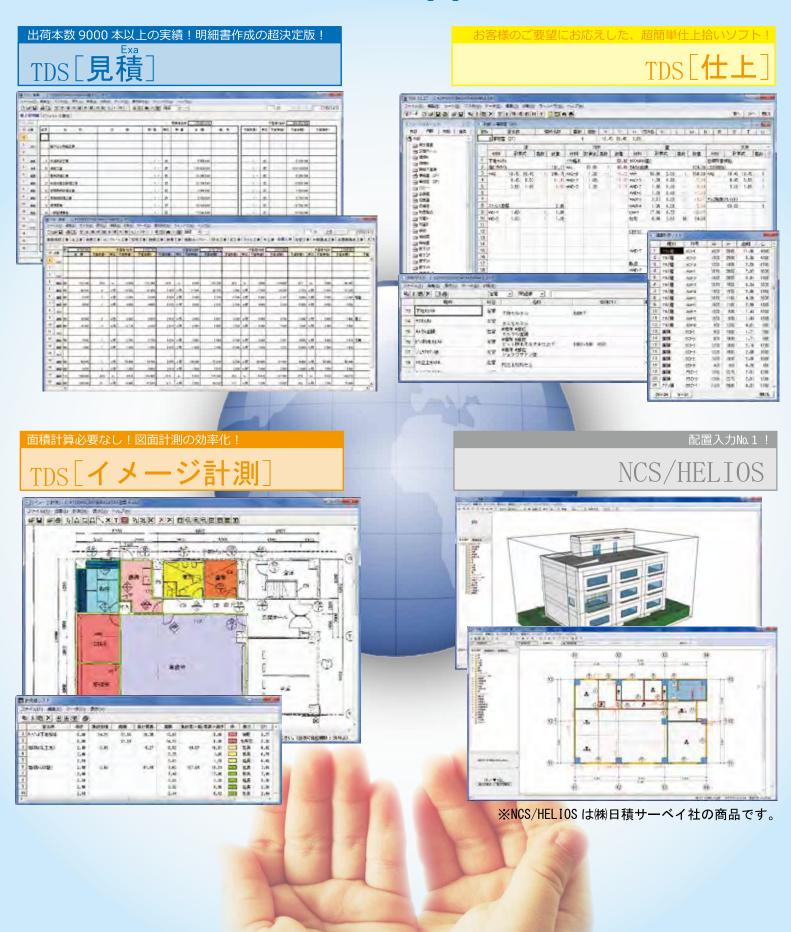
支部ニュース NO.79 2019.01

公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部





積算業務の効率化に貢献する TDS Application Series





TOMOデータザービス株式会社

大 阪 本 社: 〒531-0041 大阪市北区天神橋 7 丁目 5-23 渋谷ビル TEL(06)6351-8452 FAX(06)6351-8925 東京事務所: 〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目14-7 龍田ビル TEL(03)5816-7080 FAX(03)5816-7081



2019. 01

目 次 Contents

2	新年のご挨拶	公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部 支部長	阿波野昌幸		
3	年頭所感	国土交通省 近畿地方整備局 営繕部長	村上 幸司		
4	地域だより(和歌山県)	一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会 会長	尾添 信行		
5	地域だより(京都府)	京都府建設交通部営繕課 課長	関口 眞		
6	地域だより(兵庫県)	兵庫県県土整備部住宅建築局 営繕課長	朝倉 一晃		
7	地域だより(滋賀県)	滋賀県土木交通部建築課 課長	纓坂 和哉		
8	地域だより(奈良県)	株式会社 瀧川寺社建築	國樹 彰		
12	関西支部役員選任立候補届出の公示				
13	「非住宅木造建築物への地域材利用」を受講して 株式会社 伸構造事務所				
14	知のシリーズ第6弾「あなたは物価版の見方を知っているか?」講習会を受講して 西日本旅客鉄道株式会社				
15	コスト管理士更新案内				
16	平成30年度「建築積算士一次試験」報告/平成30年度「建築コスト管理士」試験の報告				
17	建築積算士の声	共立建設株式会社	庄 美紀子		
18	事業講習委員会報告 トークセッション「自分を知る、みんなを知る」				
20	ASSAL便り	日本建築積算協会 関西支部 副支部長	北野 正美		
21	第73回積友会ゴルフコンペのご報告	第73回幹事	植野 知雄 道家 武史		

- 22 賛助会員名簿
- 23 協賛広告

事務局だより・編集後記

■新年のご挨拶



公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部

支部長 阿波野 昌 幸

新年明けましておめでとうございます。

日本建築積算協会関西支部の会員並びに賛助会 員の皆様におかれましては、輝かしい新年を健や かに迎えられたこととお喜び申し上げます。

また、日頃より当協会の様々な活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ると、様々な出来事がありました。明るい話題では、2月には冬期の平昌オリンピックが開催され、羽生結弦選手の金メダルをはじめ多くの日本人選手が活躍したフィギアスケートやスピードスケート、スキージャンプなどの光景が今でも脳裏に浮かびます。また6~7月のFIFAワールドカップロシア大会では日本チームが決勝トーナメントに進出するなどの活躍もあり、テレビに連日くぎづけとなりました。

一方で、我々関西を襲った自然災害として、6 月に大阪北部を震源とする震度6弱の地震が発生 し、家屋の被害に加えブロック塀の倒壊が大きな 問題となりました。また、9月に大阪を直撃した 台風21号は最大瞬間風速58mを記録し、大阪府域 内で極めて甚大な被害をもたらしました。関西以 外では、その台風の翌日に震度7を記録した北海 道胆振東部地震が発生し、前代未聞の広範囲の土 砂崩れが発生し多くの住宅を巻き込むことになり ました。

昨年の海外に目を向けると、一昨年とは真逆に、 北朝鮮・金正恩委員長と韓国・文在寅大統領との 首脳会談が4月に開催され、さらに、6月にはシ ンガポールで米国・トランプ大統領との米朝会談 が開催されるなど、急展開の様子が窺えますが、 核の放棄が本当に実現するかどうかは疑問を感じるところです。

国内政治では、昨年10月に全員野球内閣と称する第4次安倍改造内閣がスタートしました。内閣の好プレーにて、本年10月に導入されようとしている消費税が景気を後退させることなく、かつ、有効に税収が活用されること願うばかりです。

建築に係る産業界では、昨年に続き、信頼を裏切るような行為、免震装置の実験データが書き換えられて納入されていたとの事実が表面化しました。安心・安全を目指して構造設計した建物の信頼性を揺るがすような行為で非常に残念なことです。今後の安全性の検証と必要に応じての早期交換を期待します。

本年で「平成」が終わり新年号となります。私は皆様のご支援を頂きながら新年度より関西支部長3年目に入ります。本年も支部役員の方々のお力添えを得ながら、より一層関西支部の発展を目指して努力する所存です。例年以上に講習会・会員交流会・見学会等の支部活動を活発化させたいと考えております。好評の講習会「知のシリーズ」の新たな展開、賛助会員との交流、そして充実しつつある女性会員の集い「積女 ASSAL かんさい」、さらにペリカン活動などもより一層活発に進めて参ります。

皆様には本年も支部活動へのお力添えとご協力 を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

皆様の本年のご健康とご多幸を祈念し、新年の ご挨拶とさせていただきます。



■年頭所感



国土交通省 近畿地方整備局

営繕部長 村上 幸司

平成31年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、平素より国土交通省 官庁営繕行政の推進に格別のご理解とご協力をい ただき、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、大阪府北部を震源とする地震、 平成30年7月豪雨、台風21号・24号など、関西圏 が自然の猛威にさらされた1年でした。防災関連 施設、交通、電力等の機能停止により、経済や生 活に多大な影響が生じたことを教訓として、重要 なインフラが災害時においてもその機能を確実に 発揮できるよう、本格的な対策を進めていくこと が求められています。

近畿地方整備局営繕部としましても、南海トラフ巨大地震への備えを確実なものとするよう、防災拠点となる大阪第6地方合同庁舎の整備を推進するとともに、既存庁舎の耐震化、津波対策等を重点的に実施します。

また、建設業全体の「働き方改革」や「生産性の向上」として、週休2日を十分に考慮した適正な工期設定や、余裕期間制度活用などによる施工時期の平準化等の取組を徹底しつつ、ASP、ICT建機、電子小黒板などのICT技術や、工事書類の簡素化、設計意図の的確な反映などにより、施工合理化や生産性向上にも力を入れて取り組む所存です。コンサルタント業務に関しても、BIMの推進、ウィークリースタンスの取組の徹底などを通じて、建設業全体として魅力ある仕事、現場の創造にも繋げて参ります。

公共建築工事の品質確保を図る上で、適正な価

格、適正な工期、適切な条件明示と設計変更を確 実に行うことが重要です。引き続き、営繕積算方 式に基づき適切に取り組むほか、これら技術基準 の普及促進にも努めながら、公共建築の発注者の 役割を適切に果たしていくこととしています。

言わずもがなではありますが、建築プロジェクトのマネジメントには、官民を問わずコストマネジメントが欠かせませんし、適切なコスト管理を行うことで、品質確保を含めて最大の成果が上げられるものであると確信しております。 貴協会会員の皆様方のご活躍の場が一層広がることを大いに期待しております。

貴協会におかれましては、「建築積算士」「建築コスト管理士」の認定事業、調査研究事業等、幅広い事業を展開され、若手を含む専門家の育成や技術水準の向上を図ることで、国土の整備や地域社会の健全な発展に寄与していこうとされており、その恩恵を受ける国民と、国民の負託を受けて公共建築の整備を推進する我々発注者にとりまして大変大きな力になるものでございます。引き続き、これらの取組を実施いただけますようお願いいたします。

最後になりますが、貴協会の益々のご発展と会 員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、年頭のご 挨拶といたします。



和歌山県

一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会

会長 尾 添 信 行

新年あけましておめでとうございます。

日本建築積算協会関西支部会員の皆様方には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年の干支は亥年(いのしし)で、よく言われている事柄として亥年の人は「我慢強い」「意志が強い」「最後まで行動する」ですが、本年の干支の皆様に心当たりはございますでしょうか。

私ども、一般社団法人和歌山県建築士事務所協会は、平成24年4月1日に一般社団法人として建築士法で認められた唯一の法定団体として、消費者保護の立場にたって建築苦情相談や和歌山県との「大規模災害時における応急対策業務に関する協定」を締結し、大規模災害時に公共建築物が被災者の避難施設や防災拠点としていち早く安全に利用できるよう、行政と協力し調査・判定・技術助言などをおこない公共の役割を果たしていく団体です。

その為、消費者の皆様により信頼される建築士 事務所として、開設者にたいする業務運営に関す る研修、所属建築士の設計業務に関する研修、法 令遵守(コンプライアンス)にたいする研修、そ の他さまざまな研修をおこなっています。

その研修の一つをご紹介させて頂きます、平成 25年から毎年、紀州材非住宅建築物推進事業の一 環として和歌山県林業振興課から一般社団法人和 歌山県建築士事務所協会へ委託された「きのくに 和歌山木造塾」を毎年県内の塾生を募集して各界 の先生方の「非住宅木造建築物への地域利用」原 田浩司様・「非住宅木造建築物の構造設計」山田憲 明様・「木造・木質化と防耐火」安井昇様の座学と 塾生と共に直接山に出向き、紀州材伐採現場見学・ 原木市場見学・木材加工施設(製材・プレカット 工場)見学・県内の非住宅木造建築物の優良事例 の見学を含めて6日間の研修会を開催しました。

昨年度末からは、3年間に亘る基礎講座が完了 しましたので「実践!きのくにわかやま木造塾 2018」を開講しました。本年2月末には、与えら れた設計課題(小規模な幼児施設)の塾生たちの 成果発表会の予定になっています。

これを機に多くの皆様が、木造建築物の意匠・ 構造・設備・積算にご興味をもたれ数多くの木造 建築物が出来ることを期待しています。

最後となりましたが、公益社団法人日本建築積 算協会関西支部の更なる発展と協会員の方々のご 健勝とご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせ ていただきます。



京都府

京都府建設交通部営繕課

課長 関 口 眞



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、平成31年の新春を健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、平素は京都府建築行政の推進にご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

京都府では、16年ぶりに新しい知事が誕生し、 西脇隆俊知事による府政がスタートしました。「安 心で暮らしやすい社会の構築」「京都産業の活力向 上」「スポーツ・文化力による未来の京都づくり」 の観点を中心として施策を進めています。京都の 魅力を発信するプロジェクトとして、「もうひとつ の京都」事業としての、「海の京都」「森の京都」 「お茶の京都」を推進してきましたが、今年度は、 「もうひとつの京都」セカンドステージとして、「食」 をキーワードとした京都式ガストロノミーツーリ ズム等を推進していますので、多くの方々に京都 に足を運んでいただきたいと思っております。

公共建築の分野では、スポーツ施設整備課において、JR亀岡駅北側で来年度完成を目指し国際試合の開催可能な専用球技場として京都スタジアム(仮称)の建設を進めています。約21,600席を配置した2層式スタンドを観客席最前列より更に張り出した大屋根によって全席を覆う設計とし、下段スタンド上部に上段スタンドを張り出させること

でスタンド奥行きを最小化し、ピッチから観客席 までの距離を近づけ、臨場感溢れる観戦環境を実 現することとしています。

営繕課では、警察本部新庁舎建設工事や府市協調により、京都市の同種施設との合築による保健環境研究所建替工事を担当していますが、公共建築整備においては豊かで安心安全な暮らしを支える府民共有の資産として、快適で使いやすく利用者ニーズやユニバーサルデザインに配慮した、良質で長く愛される施設づくりを進めたいと考えています。職員の若返りが進む中でこのような施設づくりに寄与するため、技術レベルの維持・継承に向けた研修や検査臨場機会の充実など、職員のスキル向上に努めています。

また、改正後の「公共工事の品質確保の促進に 関する法律」や「公共建築工事の発注者の役割」 の趣旨を踏まえ、発注者として引き続き適正な設 計や発注条件の設定、正確な積算と適正な予定価 格の設定に努めていますので、今後も会員の皆様 や設計者の皆様のご協力を賜りますようよろしく お願いします。

最後になりましたが、公益社団法人日本建築積 算協会関西支部の益々のご発展と、会員の皆様の ご健勝とご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨 拶とさせていただきます。



兵庫 県

兵庫県県土整備部住宅建築局

営繕課長 朝 倉 一 晃

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には健やかな新年を迎えられたこと とお慶び申し上げます。

また、平素から兵庫県の営繕行政の推進にご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて兵庫県は、平成30(2018)年に県政150周年 をむかえました。慶応4(1868)年に成立し、明治 9(1876)年、摂津、播磨、但馬、丹波、淡路の五 国から成る現在の兵庫県が誕生しました。

この150年を、県庁舎に着目しその変遷をみますと、

初 代(慶応4(1868)年): 兵庫津切戸町、旧幕 府時代の勤番所にて開庁

2代目(慶応4(1868)年):坂本村、新庁舎新築

3代目(明治6(1873)年): 神戸山手、オランダ 領事コルトハルス氏邸を改築

4代目 (明治35 (1902) 年): 新庁舎新築 (山口半六 設計: 現公館) (昭和20 (1945) 年空襲により被災、 昭和27 (1952) 年復元修築)

そして5代目庁舎として、1号館(昭和41(1966)年)、2号館(昭和45(1970)年)、3号館(平成2(1990)年)を建築し現在に至っており、今年度150周年記念事業として初代県庁舎の復元に取り組んでいます。

県有施設の設計・監理を担う営繕課では、「設計の基本的な決定や判断は担当者のもの」、「設計目標・コンセプトを明確にした論理的な設計計画」、

「一つの建物は設計から工事監理まで一人の担当者で(ワンマンコントロール)」などを基本に、「庁舎等県が行う設計は外注せず自前で行う」という方針を継承してきました。この教えは故光安義光の影響が大きく、光安が庁舎建設工事事務所長、営繕課長を務めた時期に完成させた現庁舎1号館は兵庫県営繕の集大成といえます。

その1号館(昭和41(1966)年)も、建築から52年以上、平成7(1995)年の阪神淡路大震災後の耐震補強工事から20年以上が経過し、改めて耐震診断を実施したところ耐震補強後にSRC診断基準が改正されたことなどから、必要とされる耐震性能を満たしていないことが判明しました。

また、県政100周年時に建築された県民会館も 老朽化が進んでいることから、県庁舎周辺を中心 とする元町山手地区全体について有識者委員会を 設置し再整備の検討が始まり、来年度からは具体 的な動きも想定されます。

県民の皆様に、安心して使い続けられる県庁舎 となるよう、営繕課員の力を結集し取り組みたい と思います。

最後になりますが、貴協会の益々の発展と会員 皆様のご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶 とさせていただきます。





滋賀県

滋賀県土木交通部建築課

課長 纓 坂 和 哉

新年あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、会員の皆様には、ますます御 健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素は滋賀県の建築行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、大阪府北部を震源とする地震や、西日本豪雨、台風21号による観測史上最大となった暴風など、自然災害により大きな被害が発生したところです。これらの災害で、お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を捧げるとともに、被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。

本県では、全国各地で頻発する大規模災害を教訓として今後重点的に取り組む地震対策について、平成30年3月に「滋賀県地震防災プラン」を策定し対策に取り組んでいます。今後30年以内に70~80%の確率で発生が予測されている南海トラフ地震や、いつどこで発生してもおかしくない直下型地震に対し、日頃から地震に対する理解を深めて備えをしているところです。本年度は木造住宅や緊急輸送道路沿道建築物の耐震化、コンクリートブロック塀に対する補助事業等をすすめており、出前講座やセミナーなどを通じ、県民の皆さんとも話し合いながら、安全・安心社会を実現していきたいと考えています。

一方、県が保有する公共施設について、耐震対策は進んでいるものの、高度経済成長期に整備された施設の老朽化もますます進んでいます。厳しい財政状況も踏まえて、中長期的にかつ総合的な観点から施設マネジメントが必要なことから、平成28年3月に「滋賀県公共施設等マネジメント基本方針」を策定し、本年度も各施設の長期保全計画に基づき、外壁や屋根、発電設備や空調設備などの点検や維持補修工事をすすめています。

工事の発注にあたっては、近年の働き方改革への対応や生産性の向上を進めていくなかで、適正な工期を確保していくとともに、予定価格の適切な設定や市場価格の反映など、積算の重要性はますます高まっており、皆様のご協力をいただきながら取り組んでまいりたいと考えております。

最後になりましたが、貴協会の更なるご発展と、 会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして 新年のご挨拶とさせていただきます。



「興福寺中金堂再建と技術の伝承」

奈 良 県

株式会社 瀧川寺社建築

國 樹 彰

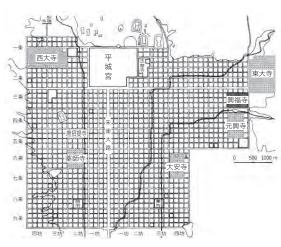
1. 興福寺創建と中金堂の変遷

興福寺は法相宗の大本山、南都を代表する寺院で、天智8年(669)藤原鎌足、鏡女王ご夫妻が京都山科に山階寺を建立したことに始まり、天武元年(672)藤原京にこれを移して厩坂寺を建立。さらに和銅3年(710)、藤原不比等が平城遷都とともに現在の地に移して興福寺と号した。和銅7年(714)には中金堂供養、その後北円堂・東金堂・五重塔・西金堂・三面僧坊が建立され、平安時代になって藤原冬嗣が南円堂を建立するに至ってほぼ中心伽藍が完成したとされる。その後、平安時代永承元年(1046)罹災後、計7回の焼失をみる。その都度再建されてきたが、最後の享保2年(1717)火災後の再建は、実に百年余りを要したにも拘わらず、本来の中金堂を再建できず小さい「仮堂」が建てられた。

▌2. 再建への道

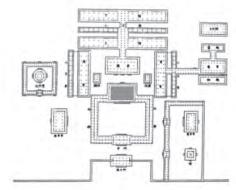
興福寺中金堂再建工事は、文政2年(1819)の「仮堂」を、当初の中金堂に再建することを目的とされた。平成12年に仮堂(赤堂)を解体、同13年に奈良文化財研究所により発掘調査を実施、同16年に中金堂復元検討委員会を発足させて、詳細な復元案が検討された。

発掘調査により現在の基壇版築や、柱を支える 礎石、66個の内、実に64個が創建当初のまま残っ ていることが判明、建物の最も基本となる平面寸 法が確定できた。このほか平安時代末期に編纂さ



平城京と興福寺

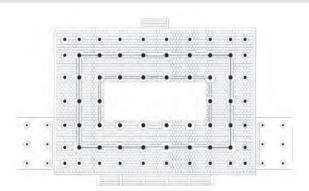
創建伽藍配置図



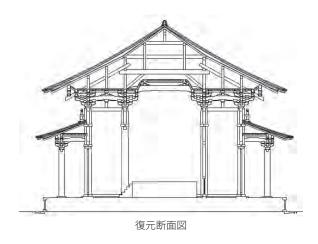
興福寺伽藍と中金堂

れた「興福寺流記」(江戸時代写本)や鎌倉・室町時代の「春日曼陀羅図」、享保2年の火災前に、興福寺大工が描いた応永年間再建(約600年前)の中金堂実測図が残っている。これらを総合すると、再建にあたってはいつの時代も創建当初の姿を復元しようとしていたことが判る。

各資料に基づいて作成された復元案は、正面7



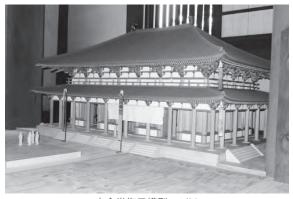
中金堂平面図 正面124尺、側面78尺



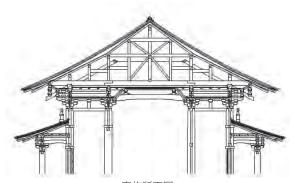
間、側面4間の本体四周に裳階(もこし)と呼ばれる 庇を廻したもので、全体では正面124尺、36.63m、 側面78尺、23.04m、高さは約20mとなった。母 屋柱は長さ32.5尺、9.6m、直径2.6尺、77cm、裳 階柱でも長さ18尺、5.3m、直径2.1尺、62cmで ある。ここで使用されたのは現在の1尺より少し 短い「天平尺」で、1尺が29.54cmである。内部 は中央に仏様を安置する須弥壇がある他は何もな く、母屋のまわりは正面に3口、背面に1口の大 きな内開きの扉、その他はすべて連子窓としてい る。古代仏堂は仏様だけの空間であって、法要な どは外で行われたものである。

3. 木材の調達

工事で最も重要なのは木材の手配で、中金堂は



中金堂復元模型 1/20



実施断面図

平城宮の大極殿とほぼ同規模の建物、木材は約2000m³必要となる。それも太くて長いもの、10mを超えるものが100丁以上あり、内地材ではとても供給できない。費用の問題もあって外材に求めるしかなく、県内の木材業者2社に依頼して探してもらい、従来から社寺木として使われていたカナダの檜(米ヒバ)が一番の候補であった。しかし、カナダ政府林産審議会では、林道を開きながら順に伐る方針であり、柱に使用する巨木がいつになったら揃うか判らないということ、他国で探してもらった結果、中央アフリカで産するアパやドウシェ(日本ではアフリカ欅)を軸部材、2段目の組物から上をカナダ檜とし、2種類の外材で準備することとなった。

4. 工事の進捗

文化庁の史跡審議会での承認、建築基準法への 対応がなされたが、復元案では構造計算がなりた たないとのこと。その原因は内陣廻り三方に大き な壁があるものの、建物本体の回りが扉と窓であ ることから、四隅の窓部分を壁とする必要が生じ た。やむを得ず内部に耐力壁を造って、外観上窓 とする方法がとられた。もう一点、内陣上部の1 段高くなった天井が周囲からの横材に当たり、水 平的な抗面を遮断しており、これを解決するため 天井を下げる必要に迫られた。通常の堂宇で天井 を下げれば違和感があるが、中金堂は柱が10mも あり、違和感はないだろうとのことで、組物2段分を下げて天井を組んだ。その他は壁内の耐震補強と天井裏での補強を行って構造計算が成立した。もちろん、発掘調査で判明した1300年前の版築基壇と礎石は再利用できないので、遺構を保護するため厚さ35cmの高耐久コンクリート製の箱を被せたかたちの基礎の上に中金堂は建っている。

本工事は平成20年木材加工・基壇工事着手、平成21年に「地鎮・鎮壇法要並びに手斧始めの儀」、 平成22年に「立柱式」を行い、本格的な工事が始まった。立柱後、平成23年に高さ30mの素屋根他の仮設小屋を建設、中金堂の構造補強材取り付け、 24年から裳階組立を始め屋根下地まで完了、同年



「地鎮・鎮壇法要並びに手斧始めの儀」



基礎・礎石丁事



母屋柱加工



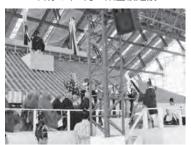
平成23年2月 素屋根建設



平成24年3月 裳階軒廻り



平成25年4月 母屋組立



平成26年5月 上棟式



平成28年12月 母屋建具取り付け



平成30年10月7日 落慶法要

10月から本体母屋組物の組立に入った。組物は三 手先組物で、深い軒を支える尾垂木が組まれた。 垂木は二軒、円形の地垂木の先に角の飛檐垂木が 取り付けられ、軒の出が16.5尺(4.874m)。26年1 月でほぼ上層母屋の屋根下地が完了、内部須弥壇、 壁下地、窓枠組みを施工、同年5月に上棟式を行った。上層屋根瓦葺を27年3月、下層瓦葺を同年 11月に完了。26年から荒壁土寝かせ作業、厚さ 24cmの漆喰壁を28年、須弥壇漆喰塗及び天川村 洞川産の大理石張り、土間石敷き、本尊台座改修・ 漆塗りや錺金具製作も並行して行われた。塗装は 膠を溶剤とする胡粉・丹土・緑青塗りが実施され、 同28年12月に高さ5m余り、巾1.7m、厚さ12cm、 重さ約1tの扉板の吊り込みを終えてほぼ本体工事 が終了、落慶法要は平成30年10月に挙行された。

5. 社寺建築の積算

社寺建築の積算は、まず木材明細の拾い出しか ら始めるが、その前に基本設計図を描き、さらに 主要な部分詳細図を描いて、細部の検討を行いな がら拾い出しに入る。これは、当社が設計施工で 工事を請け負う方法をとっているからできること であるが、他の設計の場合も、お預かりした図面 を設計者の了解を得て、修正させてもらうことが ある。それは、伝統建築を理解されていないと思 われる方の設計があるからである。社寺をずっと やってきた者でも、すべてを経験しているとは限 らず、全体からみればごくわずかな範囲でしかな い。京都の数寄屋建築の参考資料はあっても、た くさんの経験がなければ、本当の積算はおぼつか ない。だからこそ日頃の自力での勉強が重要で、 安易に関係者に頼ることはやめるようにしている。 仮設・屋根・左官・建具・塗装・錺金具・板金工 事など、できうる限り図面を描いて、材料や手間

の程度を経験に照らして積算してみる。その後に 専門業者さんに依頼して、自分の間違いなどをご 教示願うことで、多少なりと実情に沿った積算が できるかと努力している。どうしてこんな手間の かかることをと思われるかも知れないが、当初計 画の段階で、よく予算のことを聞かれることが多 く、建物の種類・平面規模などの概要から、概算 予算を尋ねられ、手元で大まかな金額を出すのに 役立つからである。

■ 6. 伝統技術の伝承

伝統技術を伝承するためには、仕事・人・材料が問題となる。伝統的な建物の修理や新築工事の機会、それを施工する人の育成、木材だけでなく瓦・左官・塗装・金具の材料、どれをとってもたやすいことではない。

指定物件以外でも、経費の負担を少しでも軽くするため入札が行われるが、基本設計をする者の技量・入札に参加する者の技量が現実には不揃いな場合があり、施主・設計者・施工者の三位一体での仕事はなかなかないように思われる。そうなると、施工者の技量が最も問われることになり、どれだけの経験値があり、どれだけの人材を確保できているか。予算のないなかで、如何にいいものを造り上げるか。伝統技術の保存伝承と機械化の狭間で、揺れ動く毎日である。

一民間企業で、どこまでこだわりを持ち続けていけるか、会社の存続に拘わるだけに難しいところである。幸いにも、いい仕事をいただけて、それなりに人材の育成もやっている。木材業者さんや各専門業者さんもしっかりとしてくれて今まで来たのだから、これからも地道にやっていれば何とかなるさで、明るく行こうと考えている。

関西支部役員選任立候補届出の公示

関西支部役員選任立候補届出の公示 平成31年度役員改選

平成31年4月に関西支部役員の改選が行われます。つきましては新役員の立候補届を下記要領に従って 公募致しますので期日内に届出を行ってください。

平成31年度役員改選に伴う関西支部役員選任立候補届出の公示

公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部 支 部 役 員 選 任 委 員 会

平成31年度役員改選に関して、関西支部役員選任細則第4条(立候補の公示)の規定に基づき、役員立候補者の届出を下記の通り公示します。

記

- 1. 立候補資格 立候補の資格は公示の日において、
 - ① 支部所属の正会員であること(ただし、役員のうち10名以内および監事のうち1名以内を支部正会員以外の者から選任することができる)
 - ②(公社)日本建築積算協会 規則第5条2項に該当しないこと
 - ③ 5名以上の会員の推せんがあること
- 2. 役員任期 支部役員の任期は2年とする
- 3. 役員報酬 無 償
- 4. 提出書類 ①履歴書 1通
 - ② 推せん会員5名以上の名簿(要捺印)
 - ③ 立候補届出(書式自由)
- 5. 提出期日 平成31年1月15日から平成31年2月15日まで
- 6. 届出提出先 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-3-10 長堀堂ビル8階 (公社)日本建築積算協会関西支部 役員選任委員会



「非住宅木造建築物への地域材利用」を受講して



株式会社 伸構造事務所

上 村 孝 友

木材は、二酸化炭素を吸収して炭素を固定し、繰り返し生産できる循環型の資源であり、木材の生産を行う「林業・木材産業」と木造建築をつくる「建設業」は、互いに結び付きあって資源循環型社会の構築と地域の活性化に貢献する産業として大きな期待が寄せられています。国内でも木造の建築を推奨しており、日々の構造設計業務においても、ここ数年少しずつですが、非住宅の木造案件が増えてきたなと実感しています。

幾つかの経験を経て強く思うのは、木材の供給者と設計者が密にコミュニケーションを取る事が、経済的な設計となり、円滑な施工に繋がるという事です。しかし、通常の業務では、木材を生産する方、加工をする方と話しをする機会はありません。実状が分からないのです。私も木造の設計をやり始めた頃は、プレカット工場や施工者から「その集成材の等級は流通していません。」「その断面だと割高になるよ。」「その材種でその等級だと歩留まりが悪くなる。」等と言われ、設計変更を余儀なくされた苦い経験があります。

今回、原田先生(林産業)の講習を受けて、木材の特性、木材の規格、木材の強度区分により、どの様な等級が流通しているか等を解説して頂き、供給側の実状を知る事ができました。また、CLTについて、法の整備、現在の供給状況、耐火構造等、施工例を交えて分かり易く解説して頂きました。声のトーンが丁度よく非常に流暢に話されるので、終始集中して受講する事ができました。

今後は木造建築においては、林産業の事を念頭におき、時には生産側とコミュニケーションを取って、 構造設計に努めたいと思います。また、CLTによる設計が身近になりつつあるので、知識を深めないとい けないと痛感しました。国内の木材を積極的に消費しつつ、魅力ある構造計画を施主や意匠設計者に提案 していきたいものです。

今回の講習会は、日々の業務について深く考えさせられる、非常に有意義な講習会でした。 ありがとうございました。

知のシリーズ第6弾「あなたは物価版の見方を知っているか?」講習会を受講して



西日本旅客鉄道株式会社

岩崎理恵子

私は建築部門にてコストマネジメント業務を担当しております。業務で物価版等、コストに関する情報を取り扱うことが非常に多く、自身の理解を確認する目的で今回の講習会を受講させていただきました。コストだけでなく、プライスの内容にも触れていただき、とても勉強になりました。

■価格情報の種類と特徴を知る

立場(会社等)に応じて異なるコストとプライスの考え方をわかりやすく説明いただきました。自社は建設業上、事業者・発注者の立場ですので、社内調整では主にプライスを、社外調整では主にコストを取り扱うこととなります。インハウスエンジニアとしてコストとプライスが立場等に応じて違うことをしっかりと認識し、それぞれを適切に評価することが重要であると感じました。

■物価版を知る

積算業務で日々触れる資料ですが、調査方法や、公表価格・実勢価格・市場価格等の考え方を伺うことは無かったので、興味深く拝聴させていただきました。建設物価調査会様が各社様との信頼によって情報を詳細に調査できていることは、当たり前かもしれませんが、とても新鮮に感じました。また、掲載価格も「様々な立場のコスト算出者が大きく外さない」という目的で最頻値を掲載されているとのことで、非常に納得がいきました。自身も様々な方と協議いたしますが、各単価は僅かな違いであっても総額に大きな影響が及ぶため、価格の意味を正しく理解することの重要性を改めて認識できました。

■評価情報を知る

プライスについてJBCIを用いて非常にわかりやすく講義いただきました。これも信頼の下で調査されたものと考えますが、過去実績のプライス情報の物件数とそれに裏付けされた概算プライスの算出は非常に有益な情報源であると感じます。自社は鉄道に近接した特殊な施工条件を持つ物件が多く、一般建物とは工事費の構成が異なっておりますが、過去物件の実績値からマクロな視点でのプライスのブレを修正するという考え方は非常に共感しました。

適正工事費の把握は難しいもので、昨今はお話し頂いた様に労務費高騰・材料費の変動、働き方改革など社会的影響も受けるため、まさに「コストは生き物」であると感じます。今回ご講義頂いた内容は、このコストを取り扱う技術者にとって基礎となる内容であったと思います。



コスト管理士更新案内

建築コスト管理士の皆様へ 2019年に更新を迎える方のための、CPD単位取得について

公益社団法人 日本建築積算協会

建築コスト管理士の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。 日頃は、当協会の活動にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、2014年度に建築コスト管理士資格を取得された方は、2019年3月で資格更新のためのCPD必要単位取得が締め切りとなります。

資格更新の登録を行うに際し、CPD必要単位数取得が必要となりますので、以下にご案内させていただきます。

- A. 当協会のCPD制度は、5年間80単位の取得が必要となります。
- B. なるべく合理的に単位を取得できますように、いくつかの方法をご案内いたします。
 - ① 会誌「建築と積算」掲載記事のうち「CPD認定記事」での学習を申請することにより、<u>認定記事1</u>件当たり1単位が加算されます。認定記事に関する年間取得単位上限は10単位(10件)です。
 - ② 専門書の購読に対して、1冊当り2単位(/2時間)を取得できます。また、4年間取得単位の上限は12単位となります。
- **C.** さらに、下記のようないずれかの要件により、CPD必要取得単位数(5年間で80単位)を30単位緩和 する措置が可能です。(即ち、5年間で50単位となります)
 - 申請方法については、ご通知を添付いたします。(なお下記①の方は申請不要)
 - ① 資格更新年度の3月末において、<u>建築積算士(旧名称建築積算資格者)取得後20年</u>を超える、建築 及び関連業務の実務経験を有するもの。
 - ② 資格更新年度の3月末において、1級建築士取得後25年を超える、建築及び関連業務の経験を有するもの。
- D. 当協会本部・支部総会への出席で、それぞれ3単位/回を取得することができます。
- E. 協会ホームページに申し込み案内をしている e \overline{p} $\overline{p$

CPD制度未登録の方は、当協会ホームページから登録を、登録済みの方は単位取得申請を行っていただきますようお願い申し上げます。また、当協会認定プログラム(講習会)へ参加の場合は、自動的に単位が付与されますので、自己申請の必要はありません。

CPD単位の取得状況をご覧になる場合は、ログイン後のマイページ内にある「取得単位数確認」画面にある「コスト管理士更新要件確認」内に現状の単位数が表記されます。

なお、パソコンが苦手な方、ホームページからの登録・申請がうまくいかない方は、各支部宛にご相談ください。アドバイスあるいは代行しての入力等、いろいろお役に立てるようにいたします。

更新時期はあっという間に訪れます。せっかく取得した資格を、うっかりと失効することのないよう、 計画的にCPD単位取得申請を行いましょう。

平成30年度「建築積算士一次試験」報告 / 平成30年度「建築コスト管理士」試験の報告

認定事業委員会

平成30年度の「建築積算士一次試験(学科)」を、平成30年10月28日(日)全国9会場で実施、全国で313名が受験して、212名が合格(合格率67.7%)されました。

関西支部では、大阪府建築健保会館において、52名が「建築積算士一次試験(学科)」を受験されて、35名の方々が合格(合格率67.3%)されています。

建築積算士二次試験には、一次試験合格者と、一次免除の方で二次試験からの受験者が全国の会場で今年1月27日(日)に受験をされることになります。合格発表は3月1日(金)10時頃に協会ホームページで公開致します。

■「受験資格」

- 一次試験を受ける年の4月2日現在、満17歳以上であれば、学生、社会人すべて受験出来ます。
- 二次試験受験資格は、 一次試験に合格した方、及び一次試験を免除された方となります。

■「一次試験免除」

- ①当協会が認定する建築コスト管理士、建築積算士補資格取得者
- ②建築士法による一級建築士、二級建築士及び木造建築士の免許を受けている方
- ③建設業法による一級建及び二級建築施工管理技士の合格証明書の交付を受けている方
- ④当協会が実施する積算学校卒業生
- ⑤過去の一次試験合格者

*詳細については関西支部事務局までお問い合わせ下さい。

建築コスト管理士とは、企画・構想から維持・保全、解体にいたる建築のライフサイクル全般に渡って、 コストマネジメント業務に関する高度な専門知識及び技術を有する専門家です。

英国チャータード・サーベイヤーズ協会(RICS)会員にダイレクトエントリーし、国際的に活躍している「Chartered Quantity Surveyor(QS)」称号取得が可能な資格です。

平成30年度の「建築コスト管理士」試験(学科と短文記述試験)が、昨年10月28日(日)に全国10都市の試験会場で行われ、全国で159名が受験されて118名の方々が合格されました。関西では19名が受験されて、15名が合格されました事を報告致します。

以下の方々に「建築コスト管理士」資格の取得をお勧めします

次のような方々に受験をお勧めいたします。

- ◇ 発注者の立場で、コストマネジメントを統括、あるいは担当されている方
- ◇ 設計事務所あるいはCM会社で、専らコストマネジメントを担当、あるいは設計者や工事監理者としてコストマネジメントに関わっている方
- ◇ 建設会社の積算部門でコストを担当、あるいは原価管理部門で施行段階の原価管理を担当されて いる方
- ◇ 積算事務所でコストマネジメントを担当されている方、あるいは目指している方
- ◇ 官公庁のコスト管理、その他建築プロジェクトにおいて、コストマネジメントに関わっている方



建築積算士の声



共立建設株式会社

庄 美紀子

働き方改革の一環となる女性活躍推進の職場として建設現場と共に建築積算も活躍の場となるのでしょ うか。そうした風潮についてあまり私自身意識をした事がありませんでした。専門学校を卒業後、中堅の ゼネコンに就職させていただき、躯体図等の施工図作成の業務に携わりました。図面作成が現場で外注へ と移行していくタイミングで今の積算の部署へ移動となり現在に至ります。当初は先輩の建築積算士の方 に、手拾いをはじめPCの積算システムを活用しながら数量積算を教えていただくところから慣れていき、 今は数量積算(ゼネコンの積算担当)として設計者様の依頼による小規模な改装から、大規模修繕の積算 を担当し、数量算出から見積作成、受注後の設計変更対応をさせていただいております。仕事柄先ず施工 管理技士の勉強が優先で、日常業務に追われて建築積算士の資格をあまり重要視していなかったのですが、 お恥ずかしながら、部署の責任者が世代交代をしたタイミングで、必要に駆られて資格取得に真面目に取 り組む事が出来ました。普段案件が詰まり多忙を極めない限りは自身で数量積算を行い、提出見積迄携わ らせていただいております。改めて学習しなおした事で、積算基準の内容を踏まえた上で見積を作成する 事により、工事費算定及び検討資料作成が契約交渉の有力な根拠として使用出来、提出した見積をよりお 客様に納得していただけるよう、スキルの向上に努めたいと思っております。私自身現場の経験が少なく、 仮設検討・工法検討等技術不足な課題もまだ沢山抱えております。工事担当者や専門業者さんの協力を得 ながら不足分を補いつつ、積算業務の成果物としての品質向上を常に意識し、資格を取得した後もスキル アップを続ける所存です。

ここ数年のICTの発達により更なるデジタル化が進み、積算業務への影響で私達の実務内容等も変化しつつあります。積算ソフトが次々とBIM対応となり、自動的に数量算出が行えたとしても、求められているスキルや技術が不要になる事は有りません。施工者側の立場だと、これまでの手間が簡略化となる部分をVE等コストマネジメントへと業務がスライドされ、益々品質向上へと要求が強まっていくのかもしれません。仕事の効率化を図りながら建物の品質をアップさせ建設技術の発展に貢献できる人材と成れるよう、常に目標を掲げて頑張っていきたいと思っております。

事業講習委員会報告

トークセッション

「自分を知る、

みんなを知る」

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

平素は当協会事業講習委員会の活動に対してご理解頂き、また講習会に多数ご参加いただきありがとうございます。

さて、昨年の支部ニュース正月号にて「これからの講習会を考える」ということで新しい形の講習会を考えている旨書きました(詳細は支部ニュース No. 77参照)が、その初弾として昨年10月にトークセッションを開催しました。

積算事務所、設計事務所、建設会社から8名参加いただき、いくつかのテーマについて皆さんが自由に 語り合うというものです。

2時間ほど語り合っていただきましたが話も弾み、かなり内容の濃いセッションになりました。 その時の様子を一部ではありますがご紹介します。

日 時:平成30年10月31日 17時~19時

場 所:関西支部事務局

出席者:北野 惣子(エステム建築事務所 リクルーティング事業部)

重松 大輔(大建設計 大阪事務所 コスト管理室)

中林 亮介(髙積算)

山本 満美(エステム建築事務所 リクルーティング事業部)

木原 英生(東畑建築事務所 コスト計画室)

高橋 宏和(竹中工務店 大阪本店 見積部)

宮武 慎一(安井建築設計事務所 設計部)

横木 智弘(東建築積算士事務所)

※敬称略

1 自分について、自分の仕事について

(40分=8人×5分)

2 自分以外の仕事を見て感じること

(30分 ディスカッション)

3 コミュニケーションの取り方

(30分 ディスカッション)

4 お互いを理解するために

(20分 ディスカッション)



3 コミュニケーションの取り方 ${}_{{\scriptscriptstyle{(Minon anch L. New Ellighter)}}}$

司会:コミュニケーションを取るのに意識していることは? 例えば建築にとって設計図面はコミュ ニケーションを取るためのツールと言えますが何か意識していますか?

宮武:僕は、図面描くのが結構好きなので、放っていたら遅くまで黙々と、そこまでやらなくて良 いよというとこまで描いてしまうようなタイプでして、基本はやはり仕事に関しては施工者 さんに図面で伝えたいと思っていますし、曖昧なイメージでなくできる限り図面で示したい。 あと喋るのが好きなので、色んな人とは社内でも社外でもコミュニケーションは随分取って います。意識していると言えばそうでないのかもしれないですが。社内では僕は3階にいて コスト部門は6階にいるのですが、コスト部門に行かない設計者も沢山います。僕は比較的 行く方かと思っておりまして、お金の話で「こんなデザインしたいのだけどどうですか?」 とか、「比較したらどれが安くなりますか?」とか、できる限り教えて貰おうと思って、色ん な人ともそういう事をしていると、コスト担当者は、当然僕がデザインしたいものも分かっ て頂けていると思っています。そのように人と素直に話す様にしいる方ですかね。

中林:僕が教えた子には言っているのですが、基本的に内装外装建具構造は別々で積算ソフトで拾 って最後に明細を合わせるのですが、完全に別々で作業しちゃうと落としや重複が出てくる のでそういう時はやはり下の者から聞きに行くように言っています。

司会:その人なりを知らないといけない、コミュニケーションとらないといけないキャリアコンサ ルっていう立場の中で、人と企業を結び付ける為の伝え方、捕え方で心がけている事はあり ますか?

北野: 伝える手段で言いますと私もアナログ派 で、メールだけだと捕らえ方によって誤 解が生じ信頼関係に影響が出る事があり ますので、単に伝えるだけと言う話であ れば良いのですが基本的にはお電話で、 遠方の方であればお電話させて頂いて会 いに行くというように、まず顔と顔を合 わせてお互いが信頼できるタイプなのか どうか、向こうからも私を信頼できるタ イプなのかどうか判断して頂くという事 を意識はしています。……



最初から最後までお読みになりたい方は、webページへアクセスをお願いいたします。⇒ http://www.bsij-kansai.jp

ASSAL 便り



日本建築積算協会 関西支部 副支部長 北野 正美

●H30年第1回目「積女ASSALかんさい」の現場見学会を実施しました。

ASSAL 工事名称:堺市民芸術文化ホール建設工事(その2)(フェニーチェ堺)

発注者:堺市

設計・監理者:柳澤孝彦+TAK建築研究所・MORIデザイン建築事務所 設計共同体

施 工 者:大成建設株式会社関西支店(電気・衛生・空調・ガス・舞台・周辺整備 工事は別途)

用 途:劇場 大ホール (2,000席)、小ホール (312席)

敷地面積:14,333.0㎡ 建築面積:8,757.8㎡ 延床面積:19,650.4㎡

構造・階数: RC造(屋根S造)、地下1階、地上6階、軒高GL+34.6m、最高高さGL+36.4m

実施日時:9月12日(水) 14:00から16:00 参加者22名+役員5名(会員委員会から数名の参加者含む)

No.	参加者氏名	No.	参加者氏名	No.	参加者氏名
1	下村さん	9	佐々木さん	17	小林さん
2	北 さん	10	村上さん	18	木塲さん
3	今井さん	11	中道さん	19	吉田さん
4	田中さん	12	小原さん	20	中井さん
5	品田さん	13	城戸さん	21	中園さん
6	小﨑さん	14	中野さん	22	高松さん
7	福田さん	15	山本さん		
8	八田さん	16	杉山さん		



男性 ———— 女性

- ●冒頭、現場事務所にて大成建設(株) 眞柳次長様より工事概要・工程等の内容説明を受けました。
- ●その後、建物各所の細かい説明を受けながら現場内を見学しました。

入口からホワイエ 壁のコンクリート化粧打放し仕上げ・ビシャン仕上げ等

鋼管柱の2重構造の説明と仕上げ、天井長大スパン梁の構造(PC緊張)

大ホール舞台から客席 舞台の巾・奥行き・広さ、オーケストラピット、舞台床仕上げ・音響反射板・ブドウ棚等

舞台の吹き抜け高さ等、客席サイドの壁仕上げ・客席大空間天井仕上げ

客席バックの照明スペース・客席からの見下ろし

スタジオ 浮き構造・遮音扉、壁タイル貼+吸音材による音響調整について

小ホールから外部へ 木製ルーバーの取り付け方法について

外壁コンクリートリブ付化粧打放し+撥水剤仕上げについて

●場内を一巡し見学後、事務所に戻ってから、質疑応答

工事名がなぜ「その2」?とか、その他多数の活発な質疑応答が交わされました。

●積算関係者ならぜひ聞きたいこと=見積時から施工時に至る差異について

計画時、積算時⇔施工時の差異や積算違い⇒「実際の施工を想定した計画をしているので、大きな差異がない」との事でした。

- ◇ 現場の納まり・取組み方・考え方が、今後の積算業務に生かせるようなものが多数あって、◇
- ◇ 大変勉強になりました。ありがとうございました。





※引渡し前のため写真撮影を自粛し、 パースを使用しました。



第73回積友会ゴルフコンペのご報告

第73回幹事 植野 知雄 道家 武史

恒例の積友会ゴルフコンペが、平成30年11月10日(土)に光丘カントリー俱楽部にて行われました。 秋晴れの快適な気候のもと、3組11名一同和気あいあいと親交を深めながらプレーを楽しんでおられました。 結果は、原岡氏がグロス85 ネット68の素晴らしいスコアで優勝されました。

昭和57年にスタートしました積友会、足掛け36年目に入り73回を数えるに至りましたが、昨今の業務多忙の時期と重なり、参加者の漸減傾向が見られます。今回も以前より参加者が少なく残念ではありましたが、賛助会員の方も駆けつけて頂き盛り上がりました。

ゴルフは体幹を鍛え、記憶力改善等の効果により、健康寿命を延ばすスポーツ兼娯楽と言われていますが、是非会員・賛助会員の皆様方におかれましては初参加も大歓迎ですので、気軽にご参加の程お願い申し上げます。

次回幹事は、原岡様・下農様にバトンタッチして、平成31年4月6日(土)開催予定です。 多数のご参加をお待ち申し上げます。

第73回積友会成績

優 原岡 正嗣様 準 勝 重松 大輔様 優 3 宮川 明夫様 第 仂 下農 В В 賞 均様 ベストG賞 原岡 正嗣 様 ドラコン賞 大西 泰次様 佐田元敏和 様 ニャピン賞 佐田元敏和様 大西 泰次 様



左:優勝 原岡 正嗣氏 / 右:幹事 植野 知雄氏



スタート前 参加者3組11人の皆さま

次回第74回大会は平成31年4月6日(土)開催予定です。会員・賛助会員皆様方のご参加をお待ちしています。 次回幹事 原岡 正嗣氏 / 下農 均氏

賛助会員名簿

(平成30年12月現在)

会 社 名	住 所	電話番号
株式会社 後工務店	和歌山県西牟婁郡上富田町生馬567-1	0739-47-0257
株式会社 縁(えにし) 大阪事務所	大阪市中央区安土町3丁目4番5号 本丸田ビル	06-6264-8210
株式会社 カルテック	大阪市中央区北浜1-5-5 大阪平和ビル	06-6222-3200
北惠株式会社 関西支店	大阪市中央区南本町3-6-14 イトウビル	06-6251-8361
協栄産業株式会社	大阪市福島区福島3-14-24 阪神ダイヤビルディング8F	06-6451-9781
株式会社 熊谷組 関西支店	大阪市西区靱本町1–11–7 信濃橋三井ビルディング 5F	06-6225-2226
小松ウオール工業 株式会社	和歌山県和歌山市岩橋字宮ノ段997-1	073-473-7811
サンスチール 株式会社	大阪市北区天満3-12-17	06-6881-5552
三和タジマ 株式会社 大阪支店	大阪市阿倍野区阿倍野筋1–1–43 あべのハルカス 27F	06-6657-6116
ジェイアール西日本コンサルタンツ 株式会社	大阪市淀川区西中島5-4-20 中央ビル9F	06-6303-1064
セントラル硝子販売 株式会社 西日本営業本部	大阪府堺市堺区築港南町6番地	072-224-8470
株式会社 太陽建設	大阪府東大阪市若江西新町1-4-35	06-6724-2701
太陽工業 株式会社	大阪市淀川区木川東4-8-4	06-6306-3080
東洋シャッター 株式会社	大阪市淀川区田川北3-2-4	06-6300-3081
TOMOデータサービス 株式会社	大阪市北区天神橋7-5-23 渋谷ビル	06-6351-8452
株式会社 日積サーベイ	大阪市中央区谷町3-1-9 MG大手前ビル	06-6944-2755
日本国土開発株式会社 西日本建築事業部	大阪市淀川区西中島5-5-15	06-6306-6595
株式会社 ニュージェック	大阪市北区本庄東2-3-20	06-6374-4052
株式会社 バル・システム	大阪市中央区谷町3-1-9 MG大手前ビル	06-6946-0622
ヒロセ株式会社 大阪本店	大阪市中央区平野町2-6-6 ヒロセ平野町ビル	06-6203-8100
フジモリ産業 株式会社	大阪市中央区道修町4-4-10 KDX小林道修町ビル4階	06-6228-3861
文化シヤッター株式会社	大阪市中央区南船場2-11-26 大阪BXビル	06-6244-1546
株式会社 ベルテック	大阪市西成区千本中2-12-20	06-6651-9200
株式会社 三木組	大阪市淀川区十三元今里1-2-2	06-6308-3961
淀鋼商事株式会社	大阪市中央区南本町4-1-1	06-6241-7231

一事務局だより一

新年明けましておめでとうございます。

関西支部会員、賛助会員、並びに関係諸官庁の皆様には、お健やかに新年をお迎えになられた事と存じます。今年、平成31年度関西支部役員改選の年度に当たります。支部ニュース79号の12ページに平成31年度役員改選/関西支部役員立候補届けが公示されていますので、ご確認ください。31年4月19日(金)の関西支部定時総会において役員改選(案)の審議を経て31年・32年度役員が選任されますことをお知らせいたします。

私は小学生のころ父に連れられて〆縄を売りに大阪の生野商店街に行っておりました。12月になると家族みんなで夜なべをして〆縄を作り12月29日、30日、31日と3日間販売に行きます。29日は24時頃、30日は2時頃31日は元旦の4時ごろに帰ります。紅白歌合戦も除夜の鐘も家で味わったことがありません。

31日には午後9時を過ぎると極端に商店街の人通りが減り 除夜の鐘が鳴り終わると人通りがまた増えてきます。除夜の 鐘の後の人々は頭を結った女性など、もうお正月気分です。

しもやけで赤くなった手足で当時1人当たり少額の売り上げ、そんな中、父は手伝いの駄賃として何かほしいものを買ってくるようにとたくさんのお金をくれます。

それを握りしめて、ほしかったドッジボールを求めて商店街を姉と2人で買いに行くのですが、いざ買う段になって3000円位したと思うのですが買えないのです。10円単位の商売をした手で3000円のお金が払えないのです。買わずに帰ると父からなんで買わないのかと叱られました。父が仕組んだ教育とも思われませんが、今では大変印象的なありがたい思い出となっております。

今年一年が良い年でありますように、そして本年もまた、 どうかよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。 (事務局/塩谷正憲)

一編 集 後 記一

明けましておめでとうございます。

昨年、関西では、数々の災害に見舞われ、建設業界におきましてはデータ改ざんによる影響が続いています。

年末近くにはゴーンショックが明るみに出て、企業の「ガバナンス」「コンプライアンス」も日常の様に問題になって来ています。

その中で、世間の反応もメディアの対応も、数年前とは少 しずつですが、変わっている様に感じます。

各々の反応、対応に惑わされずに、世の中の変化を冷静に 見る目を持ちたいと感じています。

お詫びと訂正

支部ニュース No.78 新任役員紹介のページに誤りがありましたので、下記の通り訂正いたします。

(誤) 株式会社 仲構造事務所 → (正) 株式会社 伸構造事務所

誤表記の当該役員様・関係者各位には、不手際を深くお詫び申し上 げます。

支部ニュース No.79

編 集:広報委員会(地域委員会)

北野・島田・井関・大坪・佐田元・児玉・

冨山・松本・渡辺信

(藤田・中本・山田・後藤・道家)

発行所:公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-3-10

TEL 06-6253-1523 FAX 06-6253-1524

印 刷:中和印刷紙器株式会社 写真表紙 「興福寺中金堂落慶法要」 写 真:北野正美

一事務局一覧表 —

(本 部)	〒105-0014 東京都港区芝3-16-12	サンライズ三田ビル3階	TEL.03-3453-9591 FAX.03-3453-9597
(北海道支部)	〒060-0062 札幌市中央区南2条西6-14	大友ビル2階	TEL.011-206-9383 FAX.011-206-9385
(東北支部)	〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目2-10	仙都会舘ビル7階	TEL.022-225-6517 FAX.022-225-8833
(関東支部)	〒105-0014 東京都港区芝3-16-12	サンライズ三田ビル3階	TEL.03-3453-9594 FAX.03-3452-4811
(東海北陸支部)	〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26	昭和ビル2階	TEL.052-264-0661 FAX.052-264-0662
(関西支部)	〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-3-10	長堀堂ビル8階	TEL.06-6253-1523 FAX.06-6253-1524
(和歌山支所)	〒640-8341 和歌山市黒田87-12	河南産業ビル3階南号室	TEL.073-474-7963 FAX.0739-26-3747
(中国四国支部)	〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12	砂原ビル3階	TEL.082-221-9759 FAX.082-221-9794
(九州支部)	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-9-5	池松ビル5階	TEL.092-451-0859 FAX.092-475-1448

建築数量積算基準·同解說

- ◎制定/建築工事建築数量積算研究会
- ◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所・(公社)日本建築積算協会
- ◎発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価4.320円(稅込)

基準本文、解説部分および参考資料を改定し、平成29年版として発刊した最新版!

平成 29年版

公共建築工事積算基準

- ◎監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部
- ◎編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価8,964円(稅込)

平成28年12月並びに平成29年3月の改定を反映。参考歩掛りの改定並びに最新通達も収録!

鉄骨積算の資料付 鉄骨積算の基礎知識

◎著/一級建築士・建築コスト管理士・建築積算士 松本伊三男

定価2,700円(稅込)

「鋼材や高力ボルトや溶接など」の「規格や仕様等」と鉄骨を構成する部材の名称や役割、 拾いの手順など、鉄骨積算の基礎知識を解説!

建築工事内訳書標準書式·同解説

- ◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所・(公社)日本建築積算協会
- ○発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価4.968円(稅込)

| 建築工事の積算業務に携わる方々に向けて! 国の統一基準として制定された「官民合同策定」の最新版。

第16日本動産管理の知識と実務 会員員不動産経営管理士公式テキスト〉

◎編著/(一社)賃貸不動産経営管理士協議会

定価3,980円(稅込)

「平成30年度賃貸不動産経営管理士試験」に完全対応! 実務書としても最適の内容。



慰大成出版社

http://www.taisei-shuppan.co.jp/) TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888 〒156-0042 東京都世田谷区羽根木1-7-11

建設コストアプリケーションの協栄産業

見積 積算

建築

公共事業

あなたの業務にあったアプリケーションをご提案します!

建築 積算

RC数量積算システム

BIM対応

建築 積算 仕上数量積算システム

FKS RE

伏図データから3次元へ自動展開 複雑な建物形状にも柔軟に対応



- 3Dモードにより建具や増打、部位の高低差を視覚的に確認し、修正も行えます
- セットバックやデッキ、壁式構造にも対応、鉄筋の定尺集計も可能
- 根切図を自動で作成し、土工・地業数量を算出、杭工事も対応

FKS FN

PDFの図面から部屋形状を作成 長さ・面積・箇所を簡単計測



BIM

- 部屋で拾った材料は部位別 (一次集計)、科目別 (二次集計)に自動集計
- 設計変更に対応している為、変更後の数量差分もすぐに印刷可能
- 新築はもちろん、改修工事や概算にも利用できます

見積書作成システム 建築 見積



単価自動値入や下見積(業者見積比較)機能を搭載! Exce | 感覚ですぐに使えます

- 数量、単価の割掛け機能や、見積金額の総額を固定した逆シミュレー ション機能で、コスト調整を容易に実現
- 複数棟の見積書も一括値入機能で早く、ミス無く対応できます
- Excelデータの入出力機能も充実

設備見積書作成システム 設備 見積



総合建設業様向けに新たに開発! 建設会社の視点に立った便利な機能を搭載!

- 各種資材分類別に数量・金額によるシミュレーションが行えます
- 単価や材料マスタは、支店毎/世代毎に管理され、複数保持が可能
- 工費/継手・付属品類/消耗品類などの設備―式物を、計算処理に よって自動発生

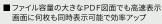
設備 積算

機械設備、電気設備対応

建築、機械設備、電気設備対応

設備積算システム みつもりくん PRO-SecondStage

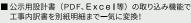
PDF図面に最適なエンジンを搭載! 拾出し作業がサクサク・軽快!



■ 流体と管種を結び付け、流体指定で材料が決まる 土工事は埋設施工を選んで、掘削深さを入れるだけの簡単操作

公共営繕工事専用積算システム みつもりくん ie

公共工事の入札における予定価格の 事後公表の対応はお済ですか?!



■各入札エリアに合わせた複合単価を作成する機能を搭載 ボタン1つで資材へ自動値入が可能

建築、機械設備、電気設備対応

タブレット端末を利用した現場検査ツール

タブレット端末に取り込まれた図面を基に 現場の検査業務を支援します!



- 現場での仕上、鉄筋、設備等の検査業務に利用可能
- 重い図面を持ち運ぶ必要なし 紙の検査用紙記入と同じような感覚で、タブレットに入力が可能
- 現場での検査後、各協力会社別に振り分けていた帳票が、 管理用パソコンで簡単印刷(PDF出力)

積算といえば協栄産業におまかせください! http://www.kyoei.co.jp/fks



FKS 積算

「積算 FKS」で検索してください



協栄産業株式会社 関西ICT第一部 関西営業課

【東京】 〒143-6565 東京都大田区平和島 6-1-1 TRC アネックスビル TEL 03-3767-2312

FAX 03-3767-2318

【大阪】 〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 3-14-24 福島阪神ビルディング TEL 06-6451-9781 FAX 06-6451-9810





URL http://www.kyoei.co.jp/fks